

動けないけが人をベルカに楽に載せる方法



1. ベルカセット

けが人の横に
担架を伸ばします。



2. 半身づつ乗せる

姿勢を横にして
背中側に担架を
ずらしながらセット
していきます。



3. 担架の上にもどす

姿勢を戻して
安全ベルトを
固定します。

日本製

ベルカ担架の特徴

要搬送者を担架に持ち上げずに、身体を斜めにて▲印にお尻がくるように担架を差込み担乗せます。狭い階段や曲がりくねった移動には特に適しています。持ち手ベルトが沢山ありますので場所や運ぶ人数に応じて色々な搬送方法ができます。（下図参照）

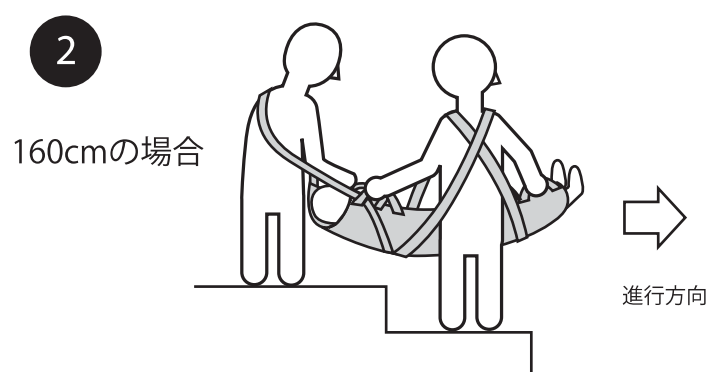
使用手順

- 1.人に乗せないで、担架がウエイト位置に来るように黄色いベルトで調整します。
（2人で担ぐときに身長差が有る場合は身長の低い人に合わせて担架が水平になるように調整します。）
- 2.乗せる人の身長差に関係なく▲印にお尻が来るように寝かせます。
- 3.担架はできるだけ身体に引きつけ、静かに立ち上がります。
- 4.移動のときは足側を前方にし、担ぐ人も、進行方向に身体をできるだけ向けて歩きます。

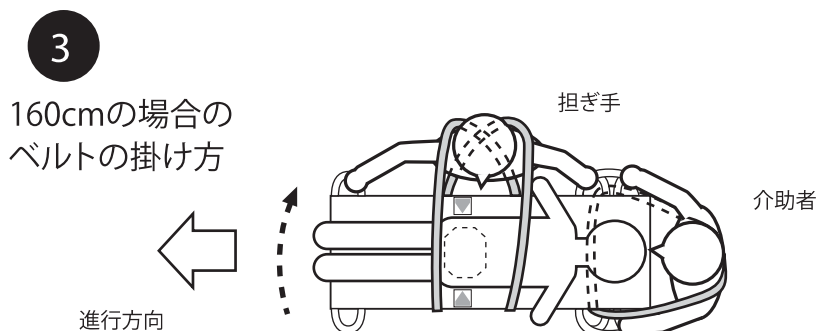
狭い階段・浴室の搬送方法



1人で担ぐ場合は、別紙の取り扱い説明書の様に背中でベルトを交差させて持ち上げ移動します。2人で担ぐ場合は、介助者が頭側持ち手ベルトを持ち1)図の様に移動します。



1人で担ぐ場合は、別紙の取り扱い説明書の様に背中でベルトを交差させて持ち上げ移動します。2人で担ぐ場合は、介助者が頭側持ち手ベルトを持ち2)図の様に移動します。又担架付属の緑色安全ベルト[上半身側]1本を外し担架頭部の持ち手ベルトに通し、カバン掛けすることも出来ます。



担ぎ手は、黄色のベルトを自身の背中で交差するように掛け、足側の持ち手ベルト左右を握ります。介助者は搬送者の頭部が下がるように、持ち手ベルトを握り移動します。



介助者は緑の安全ベルトを担架頭部の持ち手ベルトに通して肩に掛けます。この時に搬送者の頭部が下がるように、緑色のベルトは出来るだけ短くして肩に掛けます。

製造元 松岡株式会社

〒595-0025 大阪府泉大津市旭町 4-13

1～2 人の担ぎ方は!!

※担架に乗せて運ぶ人の体重に合わせて選んでください※

緊急時1人で担げる構造になっていますが、

担ぐ人と同程度の体重目安としてください



身長が 170 cm以上又は体重の重い人は安全のため 3～4 人で運んでください。

担架の頭側、足側の持ち手を利用します。



お買い上げ有難う御座いました

◆軽く担ぐには肩ベルトを短くし担がれる人を身体に密着させてください◆

❖ 使用手順 ❖

ベルカ

救護、介護、入浴用担架、「担架サイズ 140 cm～180 cm」

ワンタッチ式ベルトタンカ 在位保持が難しい人対応

- 1 2人担ぎで身長差が有る場合は、身長の低い人のウエスト位置に担架が水平になるよう、肩ベルト「黄色」を調整します。「1人で担ぐ場合も同様です」
- 2 運ばれる人の身体下に担架を差込み、身長差に関係なく、▲印にお尻位置がくるように寝かせます。
- 3 運ばれる人の身長が 170 cm 以上か、体重の重い人を搬送する場合は、頭側や足側に担ぐ人を増やしてください。「救急隊員の方も 3 人に対応されています」狭小箇所や階段移動は添付図のように、担ぐ人の位置を変えて、安全に搬送してください。
- 4 肩ベルトはカバン掛けのように、身体に斜めに掛けて接続具(バックル)にカチットと音がするよう、しっかりと接続してください。(1人担ぎは肩ベルトを[X]に)
- 5 静かに立ち上がり、足方向から移動します。「担ぐ人は出来るだけ進行方向に身体を向けて歩きますと、楽に歩けます。」
- 6 仕様ベルト「厚さ 1.6mm*幅 50mm」1 本の引っ張り強度は 588kg です。
ベルカ担架は 8 本仕様ですが、身体以外の搬送には使用しないでください。

ベルカ

担架 救護、介護、入浴用「担架サイズ 90 cm」

ワンタッチ式ベルトタンカ 在位保持が出来る人対応

基本は 140 cm～180 cm と同じ使用方法ですが、椅子や車椅子に担架裏側取り付けのゴム紐を背もたれ部材に引っ掛け、担架を固定し、▲印にお尻位置がくるように運ぶ人を座らせます。

特に介護担架 KB-90 は肩ベルトが取り外し出来、そのまま車椅子に担架を乗せて移動でき、目的地でベルトを接続しますとそのまま搬送が可能です。

より軽く担ぐちょっとしたコツ

通常は 2 人担ぎ

- 1) からで担架を担ぎ平衡になるように身長の高い人のウエスト位置に担架がくるようにします。
身長の高い人の担ぎベルト「黄色」を伸ばして、担架が水平になるようにしてください。
- 2) 担ぎ手は出来るだけ担架に近づいてください。
「離れて担ぐと重い」「担がれる人も安心です」

注意点 担いでから肩ベルトを調整しますと
接続具が外れる恐れがあります。

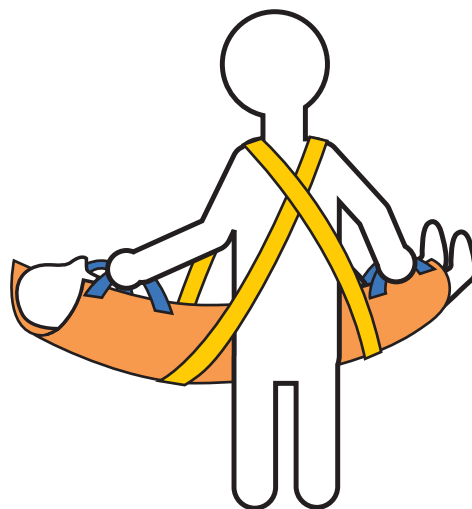
ベルトはカバンを
掛けるように斜めに！



緊急時は 1 人担ぎ

- 1) 肩ベルト「黄色」は通常2人担ぎと違い、一旦接続具から外しクロス「X」になるようにします。
- 2) できるだけ肩ベルト「黄色」は短くして、担がれる人を引き付けると軽くなります。

背中であすき掛け！



注意

- 1 担架使用の際充分担ぎ手の人数を確保して、絶対に無理な搬送は避け下さい。
- 2 使用中本体の破損以外の人身事故は生産物賠償責任保険の対象となりません、十分に安全確認して、慎重に移動してください。
- 3 人身以外の搬送は絶対にしないで下さい、担架本体の破断につながります。
- 4 説明書で明記していますように、接続具はカチッと音が鳴るようにしっかりと接続して、静かに立ち上がり移動します。
- 5 用途に応じて各種ベルカをご用意しています、販売代理店又はメーカーまでお尋ね下さい。



この表示を無視して、取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が高いため、禁止している内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が高いため、危険な内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が高いため、警告する内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が高いため、注意する内容を示しています。

1  **禁止** 人身以外の搬送は絶対にしないでください。

2  **危険** 担架をご使用の際、十分に担ぎ手の人数を確保し、絶対に無理な体勢でのご使用はお避け下さい。

3  **警告** ご使用中本体の破損以外の人身事故につきましては、生産物賠償責任保険の対象になりません。十分に担ぎ移動できる体勢を確保して慎重にご使用下さい。

4  **注意** 説明書にありますように接続具はカチッと音が鳴るようにしっかり接続し静かに立ち上がってください。

※ 用途別に各種ベルカをご準備いたしております、各販売代理店又は製造メーカーまでお尋ね下さい。